資料４

幅広い国・地域の市民が評価している資料館のなくてはならない役割

（資料館来館者へのアンケート調査結果）

令和８年(2026年)８月

広島市・(公財)広島平和文化センター

目　次

Ⅰ　調査の概要 …… 2

Ⅱ　資料館のなくてはならない役割 …… 4

Ⅲ　展示に対する評価 …… 11

Ⅳ　さらに見学したい内容 …… 18

Ⅴ　資料館の役割を踏まえた入館料のあり方 …… 23

Ⅵ　参　考

①　広島市を訪問した理由 …… 27

②　滞在時間

②－1　広 島 市 内 …… 28

②－2　平和記念公園 …… 29

②－3　資 料 館 …… 30

③　今後広島で体験したいこと …… 31

Ⅰ　調査の概要

1 目　的

広島平和記念資料館（以下「資料館」という。）来館者による、①資料館の持つ役割に対する認識、②個別展示に関する評価、③入館料のあり方についての考え方等を把握する。

2 実施期間

令和8年6月9日～23日（15日間）

3 方　法

・調査票に対する選択回答形式による調査

・専門調査員による**インタビュー調査**
（①役割、②個別展示及び③入館料については、選択回答に加え、個別に聴き取り）

4 回答者数（国・地域の区分については次頁参照）

1,081人

（内　訳）

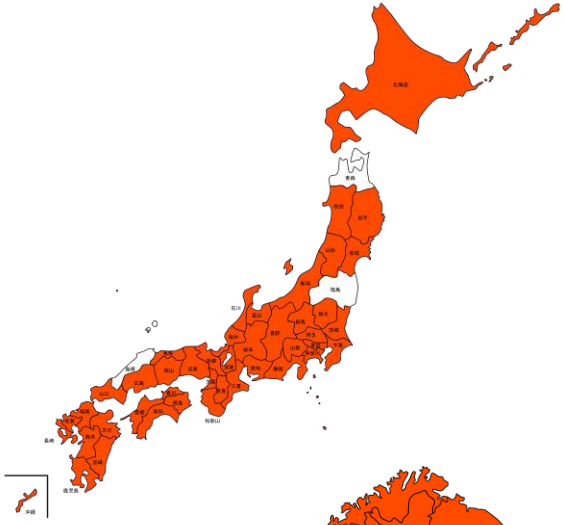
・国　内　363人　【44都道府県（広島県　19人　それ以外　344人）】

・国　外　718人　【51か国（国連加盟国・地域（193）の26.4%】

（参考）来館者の幅広い居住地域（国内・国外）

国内来館者　44都道府県　（363人）　（回答者数が多い順）

北海道･東北（５）	北海道	岩手県	宮城県	秋田県	山形県			
関　東　（７）	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県	
中　部　（10）	愛知県	岐阜県	富山県	静岡県	石川県	新潟県	長野県	福井県
	山梨県	三重県						
近　畿　（６）	大阪府	兵庫県	京都府	滋賀県	和歌山県	奈良県		
中　国　（４）	広島県	岡山県	鳥取県	山口県				
四　国　（４）	香川県	愛媛県	徳島県	高知県				
九州・沖縄（８）	福岡県	鹿児島県	佐賀県	熊本県	大分県	沖縄県	長崎県	宮崎県



国外来館者　51か国　（718人）　（回答者数が多い順）

欧　州　（26）		
西　欧　（８）	イギリス　ドイツ　フランス　オランダ　スイス　アイルランド　ベルギー　リヒテンシュタイン
北　欧　（５）	スウェーデン　デンマーク　ノルウェー　アイスランド　フィンランド
南　欧　（５）	イタリア　スペイン　ポルトガル　クロアチア　キプロス
東　欧　（８）	ポーランド　ロシア　オーストリア　スロバキア　ウクライナ　ルーマニア　ラトビア　ブルガリア
北　米　（２）	アメリカ　カナダ
オセアニア（２）	オーストラリア　ニュージーランド
アジア　（９）	インド　中国　シンガポール　韓国　ネパール　ベトナム　スリランカ　インドネシア　フィリピン
南　米　（８）	ブラジル　メキシコ　チリ　アルゼンチン　グアテマラ　コロンビア　エクアドル　プエルトリコ
中　東　（２）	イスラエル　トルコ
アフリカ　（２）	エジプト　ケニア

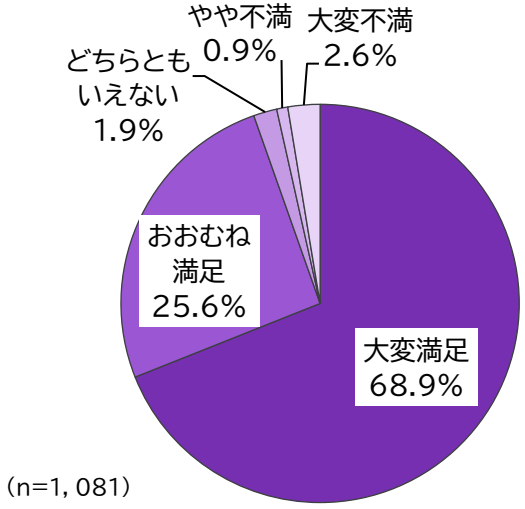


（ヨーロッパ諸国の訪問状況）

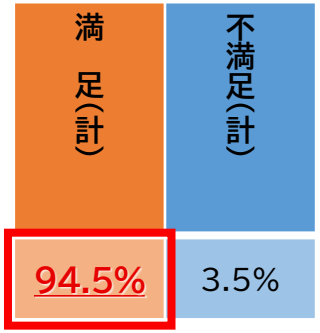
Ⅱ　資料館のなくてはならない役割

（問）資料館の満足度はいかがでしたか。

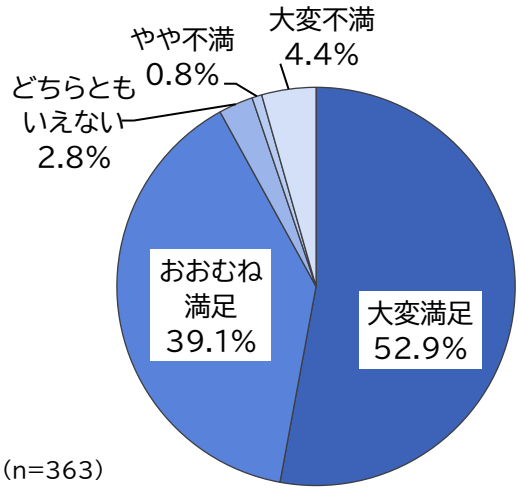
【全体】



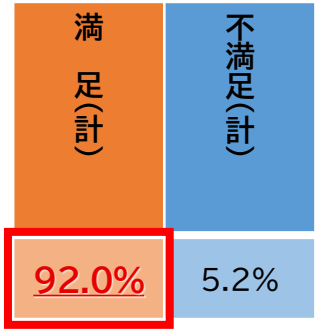
（n=1, 081）



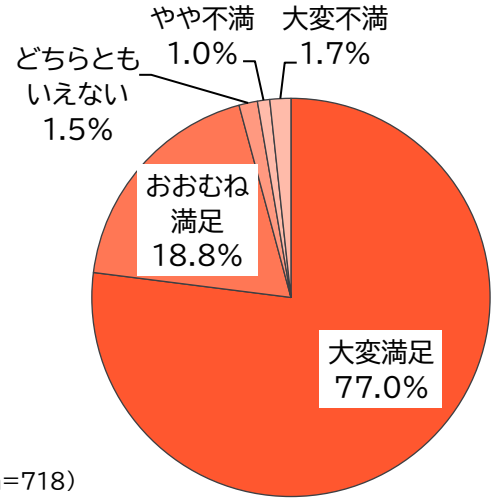
【国内】



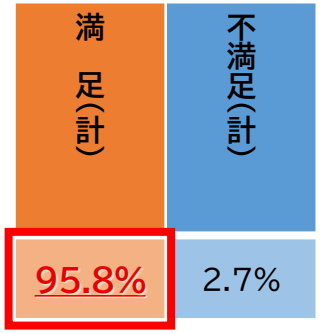
（n=363）



【国外】

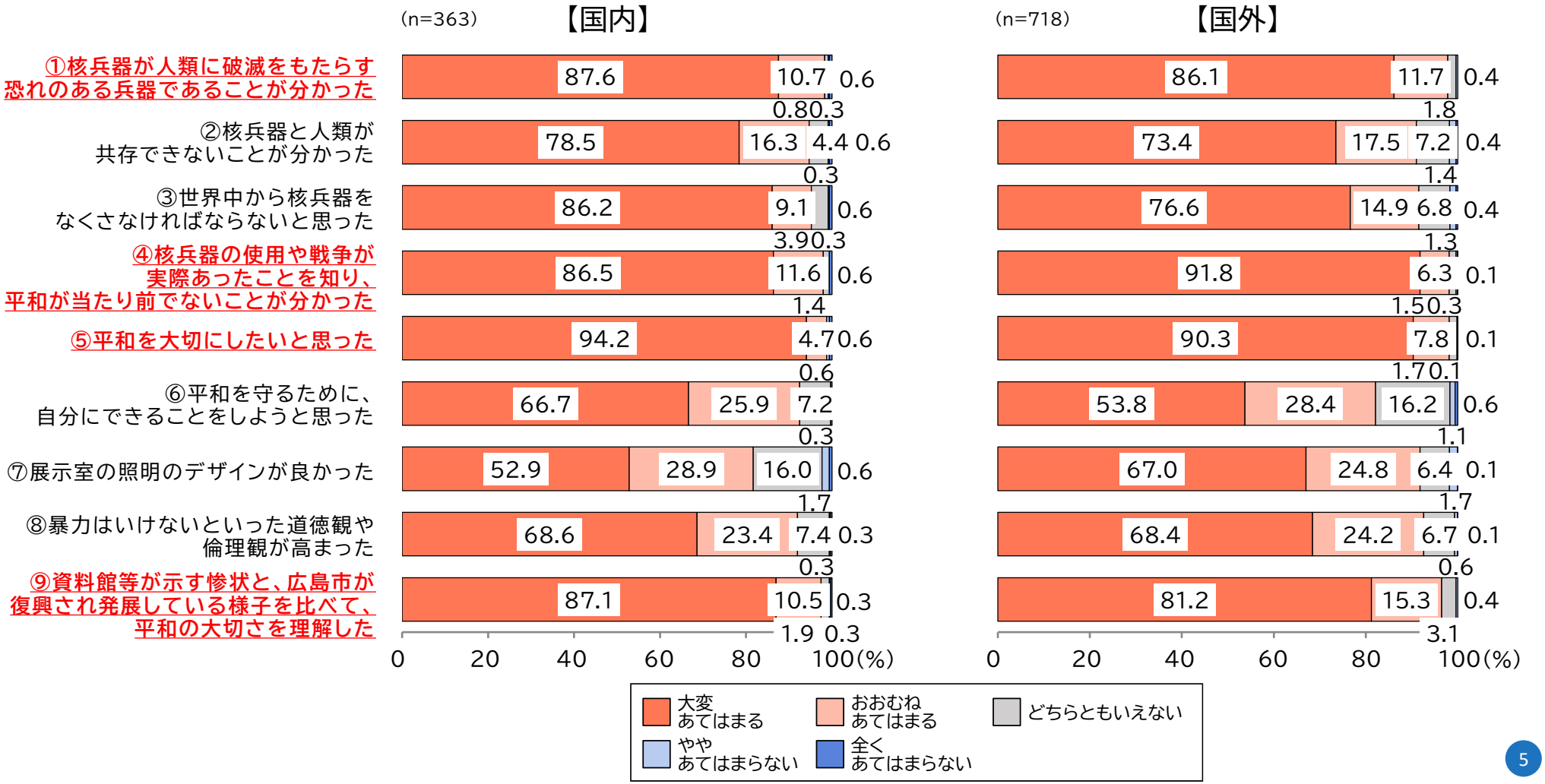


（n=718）



Ⅱ　資料館のなくてはならない役割

（問）平和記念公園や資料館を見学して、どのようなことを感じ取りましたか。



Ⅱ　資料館のなくてはならない役割（インタビュー抜粋）

（1/5）

国内来館者

○　戦争の苦しみ、**被爆者の思いが今の日本の礎**になっていることを痛感した。より多くの人に被爆の実相を知ってもらいたい。二度と過ちを繰り返さないことが、資料館の存在価値である。（愛知県　70歳代）

○　ウクライナやイランの戦争など、世界で争いが増えている気がする。こういう**平和を記念する場所を充実**してほしい気持ちが強くなった。世界中から核兵器をなくさなければならないと改めて思った。（山梨県　60歳代）

○　初めて訪れて、ニュースなどと違い、原爆投下が現実にあったことだと改めて気づかされた。**展示品が実際被爆したものなので説得力**がある。平和は大切で、放っておいたら壊れるものなので、個々に平和の思いを持っておかないといけない。（埼玉県　60歳代）

○　**被害者の実名やエピソード**が出ていたので、不特定多数の誰かのことではなく、身近な事柄のように感じられて、他人事ではないなと思わされた。（茨城県　30歳代）

○　自分のこどもに被爆の実相を伝え、平和について考えてもらうために来た。この事実を**後世に伝える**のが今この時代に生きている人間の使命だと思う。展示品を見ていると自分のこどもと被ってしまい、涙が出た。（埼玉県　40歳代）

○　多くの外国人が、各展示物を食い入るように見ていた。**世界中に広島の平和への取組が伝わっている**と感じた。二度と悲劇は繰り返してはいけないと強く思った。（三重県　70歳代）

○　実際の展示を見て、被害の大きさが想像をはるかに超えていた。今の広島の様子と比較すると、**復興した姿に感動**した。不死鳥のようによみがえったのは本当にすごいと思う。（石川県　50歳代）

Ⅱ　資料館のなくてはならない役割（インタビュー抜粋）

（2/5）

国外来館者

○　現在のロシア・ウクライナ・イスラエル・パレスチナ情勢を考えると、この展示を**多くの人に見てもらう**ことが大事だと考えた。特に核による被害は、長期にわたって続くことが分かった。（ドイツ　30歳代）

○　見るに耐えない。悲しすぎる。広島のことは学校で学んだが、展示を見て具体的に分かることが多く、**経験したような感じ**になった。どう行動すべきか今のところ思いつかないが、二度と起こしてはならないという思いを強くした。なぜ原爆を落としたのか意味が分からない。人類が滅ぶのに無駄なことだと思う。（ノルウェー　20歳代）

○　原爆の影響を見るのは、非常に印象的だった。そして、いまだに一部の国が**核兵器を開発し続けているのは、驚くべきこと**である。（メキシコ　20歳代）

○　来館している外国人は欧米系が多く、**アジア人は少ないので驚いている**。キリスト教徒なので「お互いを愛せよ」という教えもあり、二度と戦争を起こしてはならないと思っている。資料についてはネットなどでは知っていたが、核戦争の被害の影響を実感し、核兵器をなくしていかないといけないと思った。（韓国　30歳代）

○　多くの戦争が起きている今、**多くの人々が人生を暮らし、平和を考える**ために、このような展示をみることがとても大事だと思う。（ロシア　40歳代）

○　イランと今戦争している中でここを見学して、とても複雑な気持ちになった。核開発を止めなければならない。そのため、我々は核を保有しておかなければいけないと思う。しかし、**使用は絶対にしてはいけない**と考えた。（イスラエル　20歳代）

Ⅱ　資料館のなくてはならない役割（インタビュー抜粋）

（3/5）

国外来館者

○　核兵器の歴史と危険について学んだ。**平和はとても大切**だ。しかし、核兵器は抑止のために必要なものだと思う。（中国　20歳代）

○　戦争をしてはいけないこと、核兵器を使用してはいけないことを学んだ。シンガポーリアンとして、日本の加害の歴史は学んできたが、原爆の被害の現実を**目の当たりにして言葉を失った**。我々は友人なので、二度と同じ過ちを繰り返してほしくない。（シンガポール　40歳代）

○　深い気づきがあり、何故核兵器を持ってはいけないのかが分かる。とても**論理的でインパクトのある**場所。（オーストラリア　20歳代）

○　資料館を見学し、人々が実際にここで生活していたことを知り、とても衝撃的だった。**核抑止論は正しくなく**、核を保有していることで、それが使われるリスクがあると思った。（スペイン　30歳代）

○　ヒューマニティ（人類・人間）について考えさせられた。**原爆の悲しさや残酷さ、人権とは何か**について再考させられた。（イギリス　70歳代）

○　来る前は原爆の破壊力に重点を置いた展示と思っていたが、実際は**被爆者の個々の証言**に重点を置いた内容だったのが印象的で、とてもよいと思った。（フランス　30歳代）

○　市民や被爆者から語られた個人的な物語に私たちは衝撃を受けた。資料館は**あまりにも個人的な内容で、だからこそ忘れられない**場所になった。（スペイン　30歳代）

○　学生時代の授業の一コマとして、広島の名前と原爆について少し知っていただけだが、展示を見て、人々の生活がそこにあったこと、被爆の実相について知った。**現地を訪問して事実を見ることが大切**だと知った。（オーストリア　30歳代）

Ⅱ　資料館のなくてはならない役割（インタビュー抜粋）

（4/5）

国外来館者

○　アメリカの歴史の授業では、広島や長崎の事実となぜ投下が必要だったのかは学んだが、**被爆者の個人的な物語や被害の実態**について学んでこなかった。だから、とても勉強になった。（アメリカ　30歳代）

○　原爆が広島のまちに与えた影響、人体への影響、核の脅威についての真実。アメリカでは原爆は第二次世界大戦を終了させるために必要だったと教えられるが、被害の大きさについては知らない人が多いので、**もっと多くのアメリカ人がここを訪問すべき**だと思う。（アメリカ　30歳代）

○　10歳の息子を連れて来た。自分たちももちろんだが、**若い世代**に見せて、平和について一緒に考えていきたいから。とてもよい経験になった。（オーストラリア　40歳代）

○　こどものころ、折り紙の本を買ってもらい、折り鶴を折った思い出がある。平和のために活動することはとても大切なこと。心を動かされた。ショックだった。**人類は、この歴史を、展示を見て忘れないように**しないといけない。決して原爆を許容してはならない。（エクアドル　20歳代）

○　これまで訪れた博物館の中で一番悲しい博物館。この歴史を知ることはとても大事だと思った。特に被爆者の実際の体験談には強く心が動かされ、そのような人々の**物語を継承することが必要**だと感じた。（ブラジル　30歳代）

○　驚くべき体験だった。医師なので、特に**放射線による影響や後障害**は、とても勉強になった。熱線が人々に与えた影響も。（イタリア　30歳代）

○　**オーディオ・ガイド**が理解を助けてくれた。原爆が人体にどのような影響を与えるのか理解した。（ドイツ　20歳代）

Ⅱ　資料館のなくてはならない役割（インタビュー抜粋）

（5/5）

国外来館者

○　展示室、空間、すべてが偉大だった。12年前に一度訪問したが、当時より**感情に訴えかける内容**。いい仕事を続けてほしい。（アメリカ　70歳代）

○　**建築、レイアウト、照明**、ともに素晴らしい。1945年に広島に何があったのか、リアルに伝えてくれた。核兵器が世界全体にとって、どれだけ危ないのかを伝えてくれた。（エジプト　30歳代）

○　広島の街は今とても発展していて、緑多く、原爆の爪痕が分かりにくい。しかし、この資料館に来て、実際の被害の大きさを知ることができた。資料館で見る**破壊されたものと今の街のコントラスト**が大きく、印象的だ。（イタリア　30歳代）

○　完璧。被爆者の方に大変申し訳なく感じた。二度と起こしてはならない。今日までの80年、日本、広島の方々はとても努力した。**団結力と勤勉さの賜物**だと思う。二度と戦争を起こしてはならない。（スリランカ　40歳代）

○　とても強い印象。被爆者たちが、多くの困難の中、**どうやってコミュニティを維持**してきたのかよく理解できた。ここには世界中の多くの人が訪れるべき。（ブラジル　20歳代）

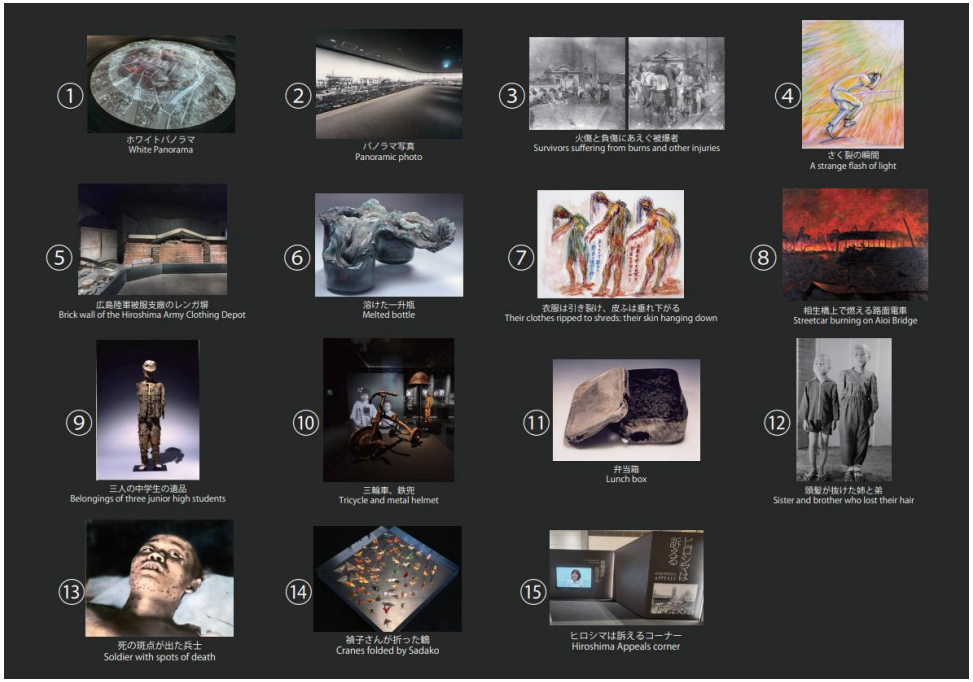
○　とてもよい。自分たちは毎日小さなことに気を揉んでいるが、当時の広島の人々の苦しみを考えると、**些細なこと**だと気付かされた。（アルゼンチン　30歳代）

○　この資料館を愛している。厳しい事実、残酷、フラストレーションを感じたが、伝えていかないといけない事実だと思った。日本を愛している。**ともに平和のため**に戦おう。（ラトビア　50歳代）

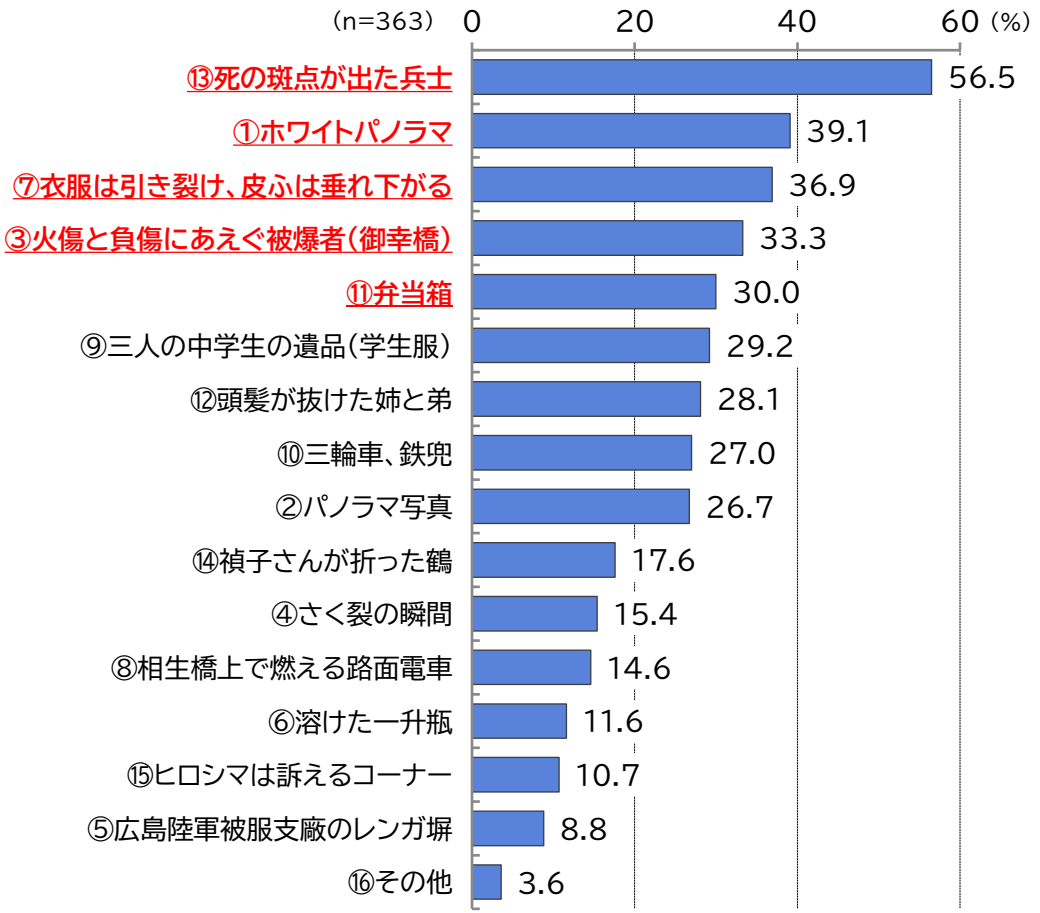
Ⅲ　展示に対する評価

（問）心に残った展示物はありましたか。別紙の番号からお選びください。　（複数回答）

【別　紙】



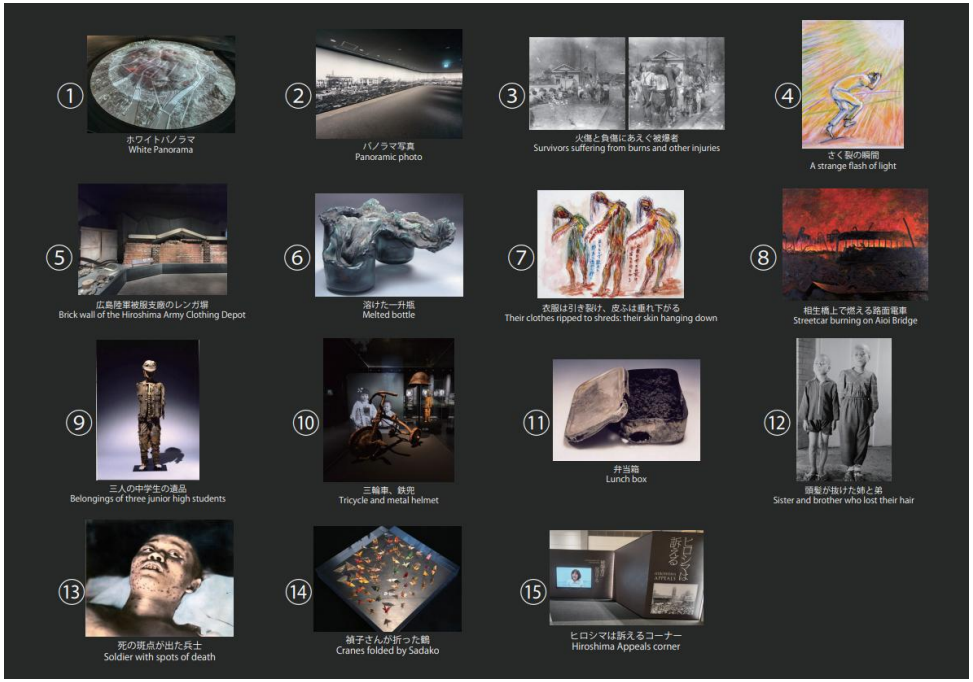
【国内】



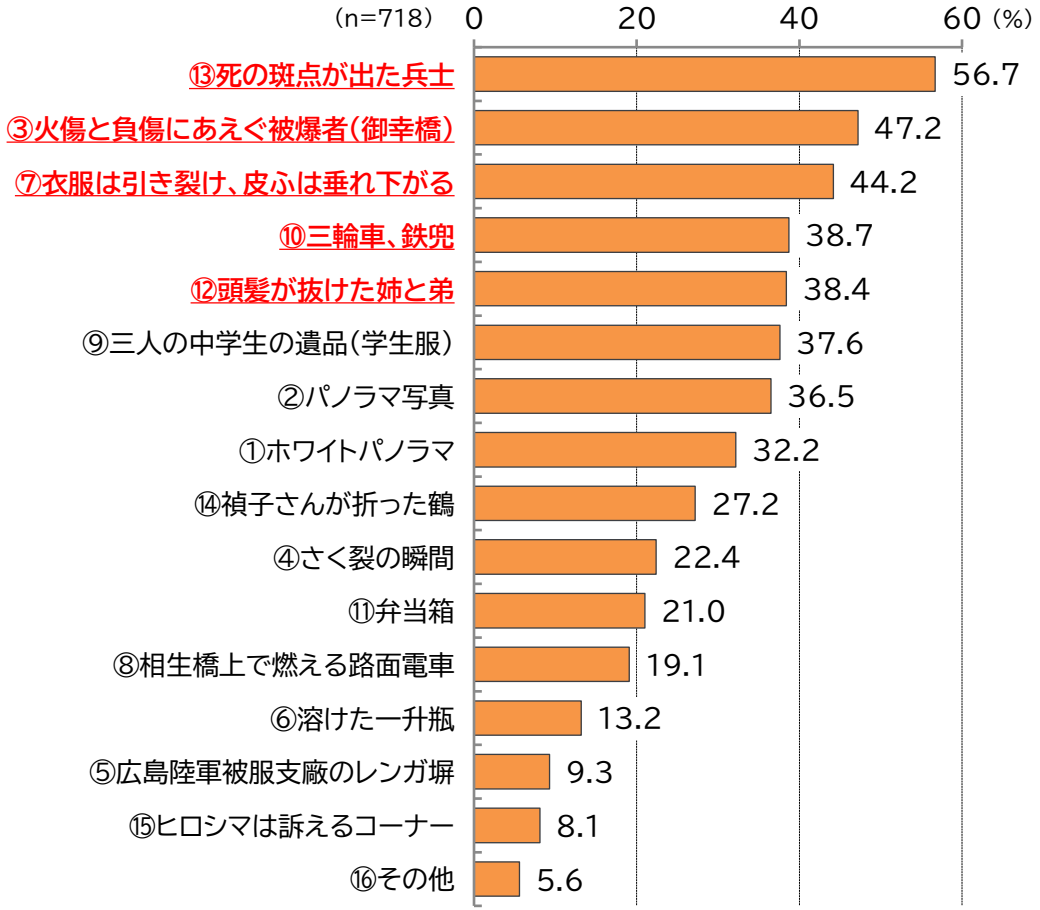
Ⅲ　展示に対する評価

（問）心に残った展示物はありましたか。別紙の番号からお選びください。　（複数回答）

【別　紙】

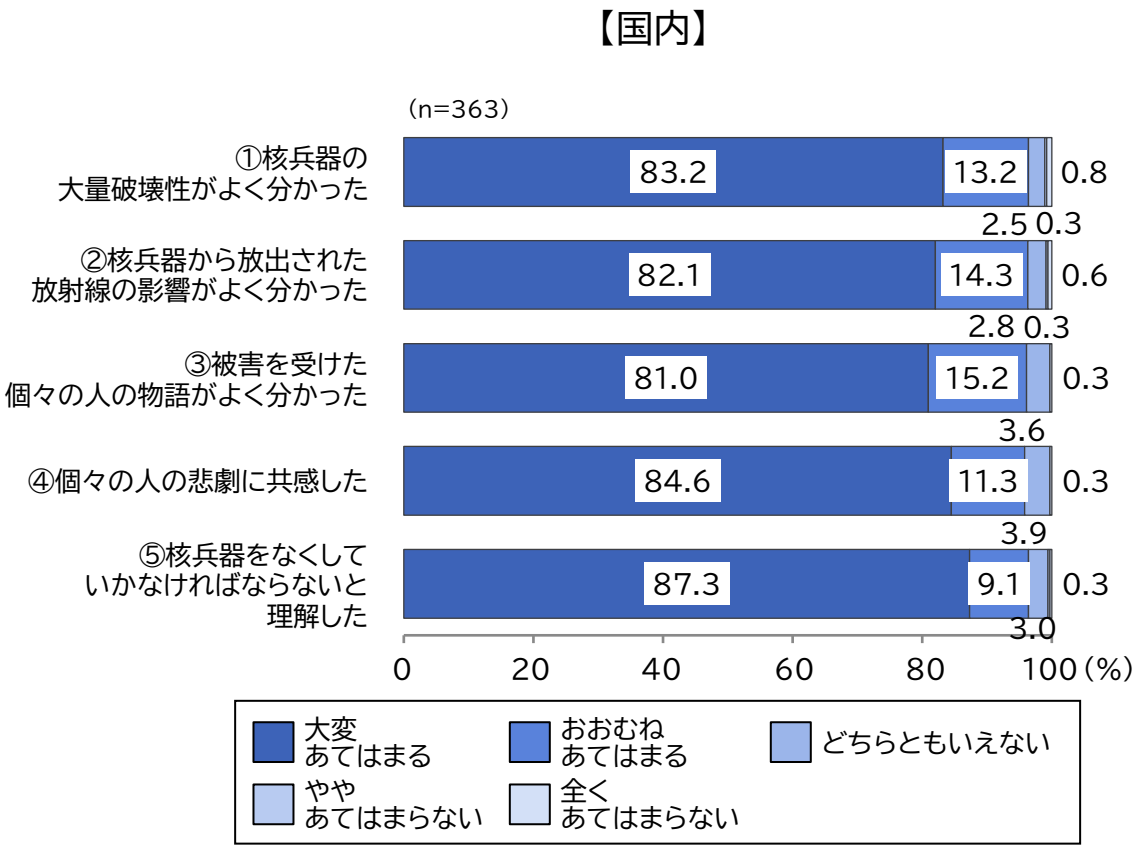


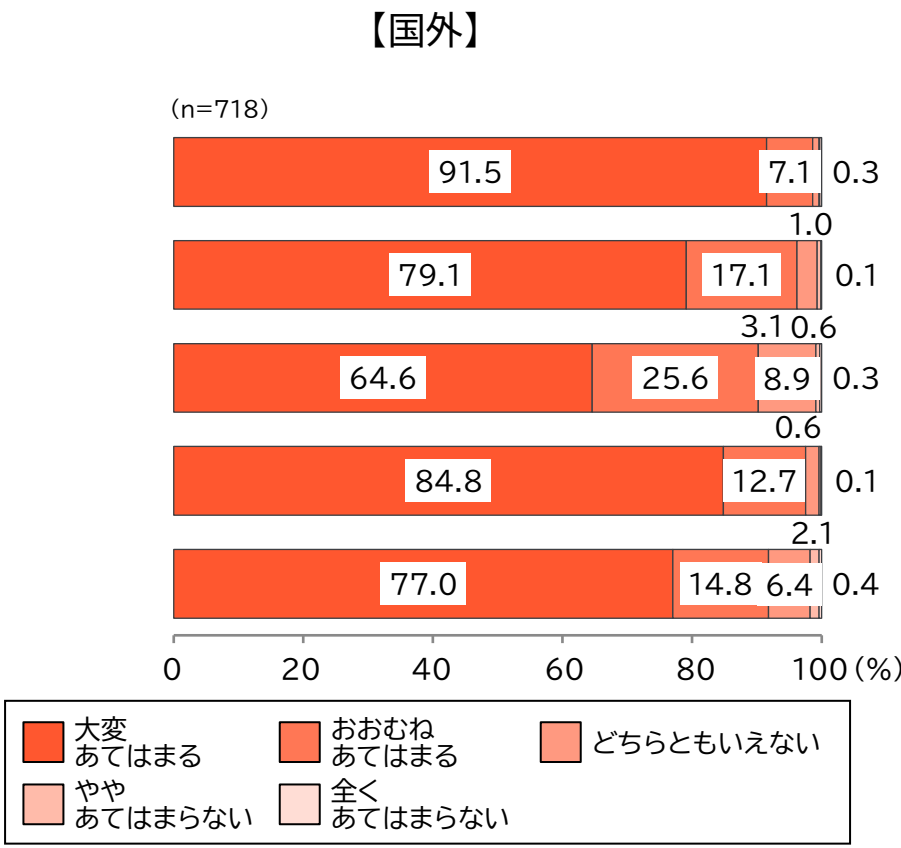
【国外】



Ⅲ　展示に対する評価

（問）展示物を見て、どう感じましたか。





Ⅲ　展示に対する評価（インタビュー抜粋）

（1/4）

国内来館者

○　「死の斑点が出た兵士」は、病気とは違う苦しみ、死の恐怖、人生の終わりが、１枚の写真で表現されている。**死の間際に何を思っていたのか**を想像すると涙が出た。（東京都　70歳代）

○　「火傷と負傷にあえぐ被爆者（御幸橋）」が一番印象的だった。直後に撮られた写真なのでより生々しく、**エピソード**も一緒に知ることができたので、より一層想像を掻き立てられた。（長野県　40歳代）

○　「弁当箱」を見て、食べさせてあげられなかった**親の無念さ**を自分事に感じて、心が痛くなった。戦争は、一般の人の犠牲が大きく、普通の人の生活が変わるので、絶対に起こしてはいけないと改めて感じた。（福岡県　20歳代）

○　「三人の中学生の遺品（学生服）」は、学生が実際に着ていたものが被爆してぼろぼろになっており、空想だった**戦争が実際にあったこと**だと実感させてくれた。（大阪府　50歳代）

○　「三輪車、鉄兜」などを見て、**小さなこども**まで一瞬で亡くなったことを自分ごととして考えたら、悲しくなってきた。（石川県　20歳代）

○　「禎子さんが折った鶴」を見て、折っている時の生への思いや生きる希望、その時の家族、友人の思いを考えると、戦争の愚かさや悲劇に心が痛んだ。修学旅行の**中学生が食い入るように見て**いて、同世代の禎子さんの思いは伝わったと思う。（愛知県　70歳代）

○　「溶けた一升瓶」を見て、本当に**そういう状態になるようなこと**があったのか、受け入れられないと感じた。（福岡県　40歳代）

Ⅲ　展示に対する評価（インタビュー抜粋）

（2/4）

国外来館者

○　展示物に深く感動した。広島への原爆投下について、本で読んだことはあったが、この爆弾が、**どれ程非人道的で、どれ程恐ろしいもの**だったのかを知らなかった。（オランダ　50歳代）

○　被害の大きさ、溶けた鉄などを見て、**人々がどうなったのか**考えるだけでもおそろしい。言葉を失った。心が張り裂けそうだ。（ブルガリア　30歳代）

○　知らないことがたくさんあった。例えば、原爆が人体に及ぼす**重度の火傷、脱毛、舌からの出血**などの経験はゾッとする思いがした。（イギリス　30歳代）

○　こどもの被害が凄まじい。我々が学んできた歴史とは異なる。共通の歴史認識をもつこと、**事実に対して中立**であることが大切。（アメリカ　30歳代）

○　兵士は自らの意志で戦場にいくことを決められるが、**市民、特にこどもの犠牲**は意志にかかわらないので、とても悲しく思う。（ドイツ　20歳代）

○　核攻撃がどれだけ**広島市民に被害と苦しみ**を与えたかを学ぶことができた。戦争を終わらせる方法は他にもあったのではないかと思う。（ケニア　50歳代）

○　原爆が投下されて何があったのか、その事実を伝えてくれた。**１枚の写真**は千の言葉よりも多くを語る。（スペイン　20歳代）

○　我々の現実からは**想像を絶する世界**。（中国　20歳代）

Ⅲ　展示に対する評価（インタビュー抜粋）

（3/4）

国外来館者

○　「死の斑点が出た兵士」で、放射線の被害を受けた兵士の顔は、**何かを必死に伝えよう**としており、心を打たれた。（インド　30歳代）

○　「死の斑点が出た兵士」で、放射線のもたらす健康被害（原爆症）により、体中に黒い斑点が出て、口から出血しているのをカラーで見ると、このような**非人道的な行いを人間ができる**ことに恐怖を覚えた。（中国　40歳代）

○　「衣服は引き裂け、皮ふは垂れ下がる」の絵は、**本当に人間がそんな感じになるのか**と恐ろしくなった。（アメリカ　20歳未満）

○　「三輪車、鉄兜」が印象に残った。両親の家に**自分が乗っていた古い自転車**がずっと取ってあって、それを思い出す。（スイス　30歳代）

○　14歳の息子がいる。特に「三人の中学生の遺品（学生服）」には、**母として深い悲しみ**を感じた。25年前母と訪れて、母がすごく泣いていたのを記憶している。自分が母になって、その気持ちがすごく理解できた。（ニュージーランド　40歳代）

○　「三人の中学生の遺品（学生服）」を見て、学生たちが亡くなった事実を知って、とても悲しくなった。若い人達の犠牲は、**その先あったはずの未来**を考えると言葉にならない。（アメリカ　30歳代）

○　最初の「パノラマ写真」が印象的。原爆投下前の**平和な日常の様子と、その後の破壊的な被害を対比**して見せる展示に、強い印象を受けた。（ブラジル　30歳代）

Ⅲ　展示に対する評価（インタビュー抜粋）

（4/4）

国外来館者

○　昨晩広島の街と平和記念公園を歩いた。とても活気のある美しい街という印象を持ったが、「パノラマ写真」を見て、**原爆の恐ろしさとその後の人々の復興への努力**について深い感銘を受けた。（カナダ　40歳代）

○　「禎子さんが折った鶴」では、禎子さんの話を聞いて、とても悲しく思ったが、**他の人がサポート**してくれた事実を知って、希望が持てた。（メキシコ　20歳代）

○　教師なので、**多くの生徒の世話**をしている。だから「弁当箱」を見たら泣けた。（アメリカ　20歳代）

○　**建物に少し興味**があって、強力な原爆にあっても残っている「レンガ塀」を見てみたかった。（イタリア　20歳代）

○　学生が多く、混んでいたが、メモを取ったり、**学んでいる様子**が見れて、よかった。多くの人に見て、知ってほしい。（カナダ　70歳代）

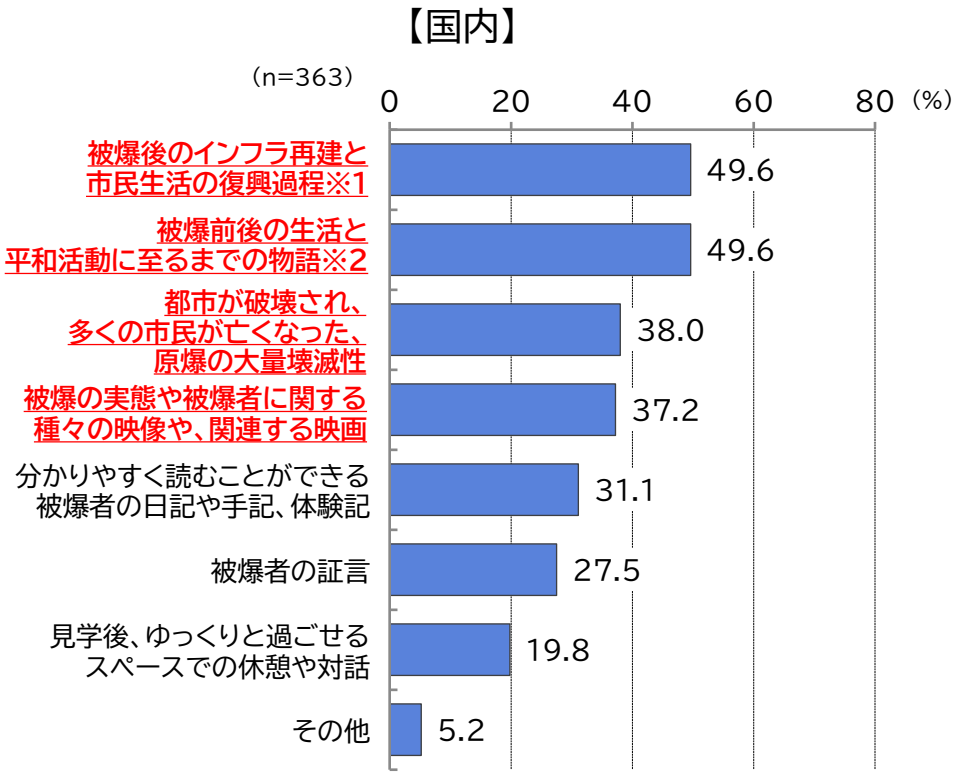
○　**修学旅行で訪れた小学生**が、数十年前に被爆した小学生の写真や展示物を見ているのがなんだか妙な感じであり、とても印象的だった。（韓国　30歳代）

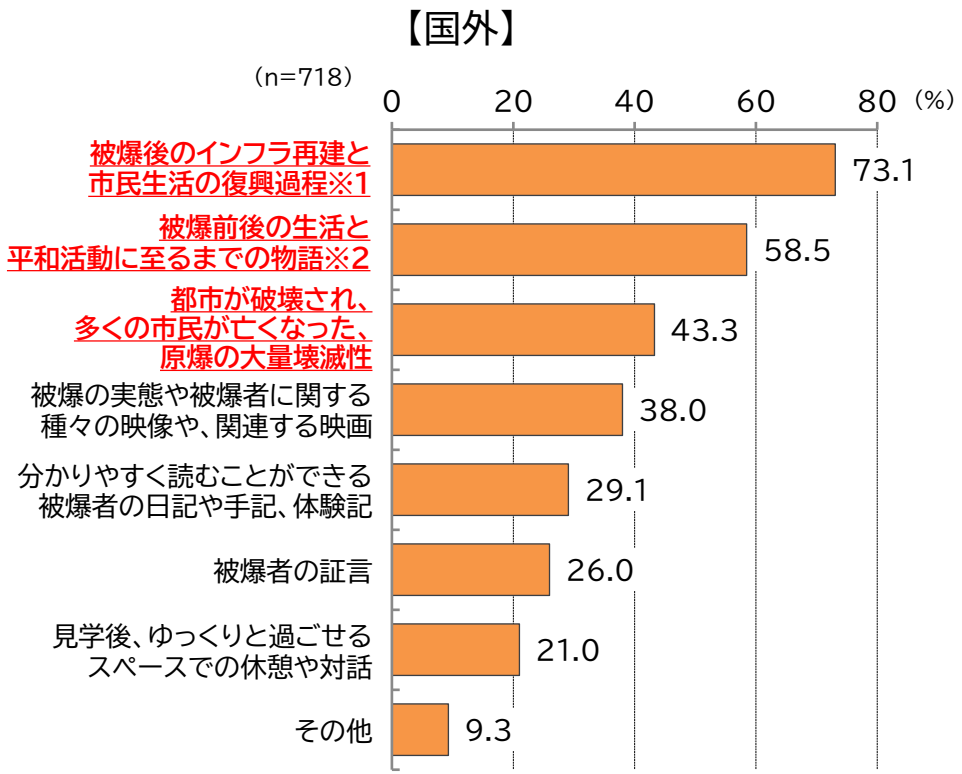
○　以前よりも深くて、ブレない理解ができた。全体的に**同情・共感・人間的**で印象深い。（カナダ　20歳代）

○　核廃絶は全世界が賛成するだろうが、現実イランのような国から、自分の身を守れるだろうか。銃にも、丸腰で対応するなんて…。どうすればいいのか分からないうちに、もし、もし…と**核兵器や銃を持ち続ける**ことになる。（アメリカ　40歳代）

Ⅳ　さらに見学したい内容

（問） 時間に余裕があれば、さらに見学や体験したい内容はありますか。　（複数回答）





※1　①被爆直後のインフラ等への応急的な対応
　　②ⅰ)インフラの再整備等のまちづくり、ⅱ)産業振興、ⅲ)住居、教育、医療等の市民生活の確保 に関する本格復興の過程
※2　被爆者の、①被爆前の生活や家族とのやりとりなど、②被爆後の生活や平和を求める活動に至る経緯などに関する 具体的な物語

Ⅳ　さらに見学したい内容（インタビュー抜粋）

（1/4）

国内来館者

○　被爆前後の生活の変化を示す日記や、**当時の日常生活**のことが分かる動画など、一目で理解できるものがあればよいと思った。（石川県　20歳代）

○　広島市の復興の歩みを知りたい。太平洋戦争や原爆で、人も街もすべて失われた状態、戦後の慢性的な資源不足の中、どのようにして街を復興させたのか、**どのような思いで街づくり**をしたのかを知りたい。（佐賀県　40歳代）

○　ストーリーをもっと知りたい。**個人にフォーカス**して知りたいと感じた。（愛知県　30歳代）

○　**映像が多い**方が、より多くの世代（こどもから年配まで）に理解してもらえると思う。映像権利上難しいと思うが、NHK特番の映像も流してほしい。（埼玉県　40歳代）

○　資料館見学の前後に、昔の原爆に関する映画や**平和に関する映画**を見ることができると、平和に関する感情がまた大きくなると思う。（愛知県　60歳代）

○　被爆者の生の声を聴ける機会も、近い将来なくなる。より多くの人が聞ける**対話の場**を開いてほしい。次世代につなげてほしい。（愛知県　40歳代）

○　外国の方が折り鶴を楽しそうに折っているのを見て、**体験**をもっと増やしてもいいと思った。（神奈川県　40歳代）

○　イスを設置して、**見学途中でも休める**ようにしてほしい。（福岡県　30歳代）

Ⅳ　さらに見学したい内容（インタビュー抜粋）

（2/4）

国外来館者

○　被爆者の**個々のエピソード**の充実。レストハウスの地下１Fにある、たった１人の生存者の展示を見た。ああいう生の証言をもっと見たい。（ノルウェー　20歳代）

○　日記などの展示がとてもよいと思う。当時の人々が**何を考え、何を感じていたのか**を直接知ることができるので、もっと多く展示されるとよい。（ブラジル　30歳代）

○　原爆投下後の広島の街の復興について詳しく。母国のオランダもドイツの爆撃によって破壊されたが、**人々の復興への努力**によって再建された。広島でも同じだと思った。（オランダ　30歳代）

○　もっと深く、**広島の原爆以前・以後**について知りたい。全体像、どう復興・発展してきたか、放射線の影響、医学的なこと、個々人の日常について知りたい。（ウクライナ　40歳代）

○　コミュニティがひとつになることや、希望に満ちた復興を遂げた個人の体験談をもっと聞きたい。破壊の後も愛は生き続けて、**コミュニティは繁栄**できることを知り嬉しい。（アメリカ　20歳代）

○　被爆者の被爆後の生活や、**平和を求める活動**を、もう少し詳しく、具体的に知りたいと思った。（カナダ　50歳代）

○　被爆後の再建、日常への回復等のストーリーも増やして、**被爆前から被爆、そして被爆後と一連の流れを完結**させた展示ができれば。（オランダ　50歳代）

○　もっと希望溢れるストーリーを聞きたい。現在の展示は勿論素晴らしいと思うが、**ポジティブになれるような機会**があると、もっといい。（アメリカ　20歳未満）

Ⅳ　さらに見学したい内容（インタビュー抜粋）

（3/4）

国外来館者

○　見ること、聞くことによる情報が大切だと思うので、**シアターのような空間**を体験してみたい。（インド　40歳代）

○　時間が許せば、**関連する映画**などもゆっくり見てみたい。（オーストラリア　20歳代）

○　若い人に核の脅威を伝えていくことが大事だと思うので、そのためには**映像**を充実させるのがよい。（ポーランド　30歳代）

○　被爆者の体験談の充実。ビデオ教育等**ビジュアルに訴える設備**。（プエルトリコ　40歳代）

○　特に若い人たちのために、もっと**体験型の展示や交流**があるといいと思う。（フランス　60歳代）

○　展示を見て泣いている人も見かけた。座ってくつろぐところで、他の人たちと展示を見た**感想などを話せるといい**。このようなアンケートも平和活動の一つだと思う。素晴らしいこと。感謝する。（エクアドル　20歳代）

○　**休めるスペース**が欲しい。見学の途中でも座れるイス。（クロアチア　20歳代）

○　**レストラン**を併設してほしい。資料館を見るのにどうしても３～４時間必要で、朝食を食べて来ても、出る頃には、のども乾くし、腹も減る。見学し終わった後に休憩できるレストランがあれば、外であちこち探す手間もはぶけていいと思う。（アイルランド　30歳代）

○　広島市民、特に**若い世代と交流するスペース**が欲しい。最近の若い人がどのように考えているのか話をしてみたい。（アメリカ　60歳代）

Ⅳ　さらに見学したい内容（インタビュー抜粋）

（4/4）

国外来館者

○　地元の人、被爆者の人、観光客との**交流スペース・意見交換**。特に違う国の人と議論がしたい。（インド　20歳未満）

○　最も心を打たれた展示について、**感想を共有できるスペース**があるといいと思う。（ドイツ　50歳代）

○　スペースを広げるのはいいが、展示物を増やすよりも、展示物間のスペースを大きくとって、人が混雑せずに見学できるようにする。それぞれの国や家に戻った後に、**家族や友人に原爆のことを伝えるための方法**を明示するようにしたらよい。見学して終わりではもったいない。（アメリカ　50歳代）

○　**ユーチューブ**などで見学後にも展示内容を見ることができるようにしてほしい。（アメリカ　50歳代）

○　展示空間を広げて、一つ一つの展示物を**ゆっくり見て、考える**時間を来館者に与えるような、もっと余白を持ったレイアウトにする。（イギリス　60歳代）

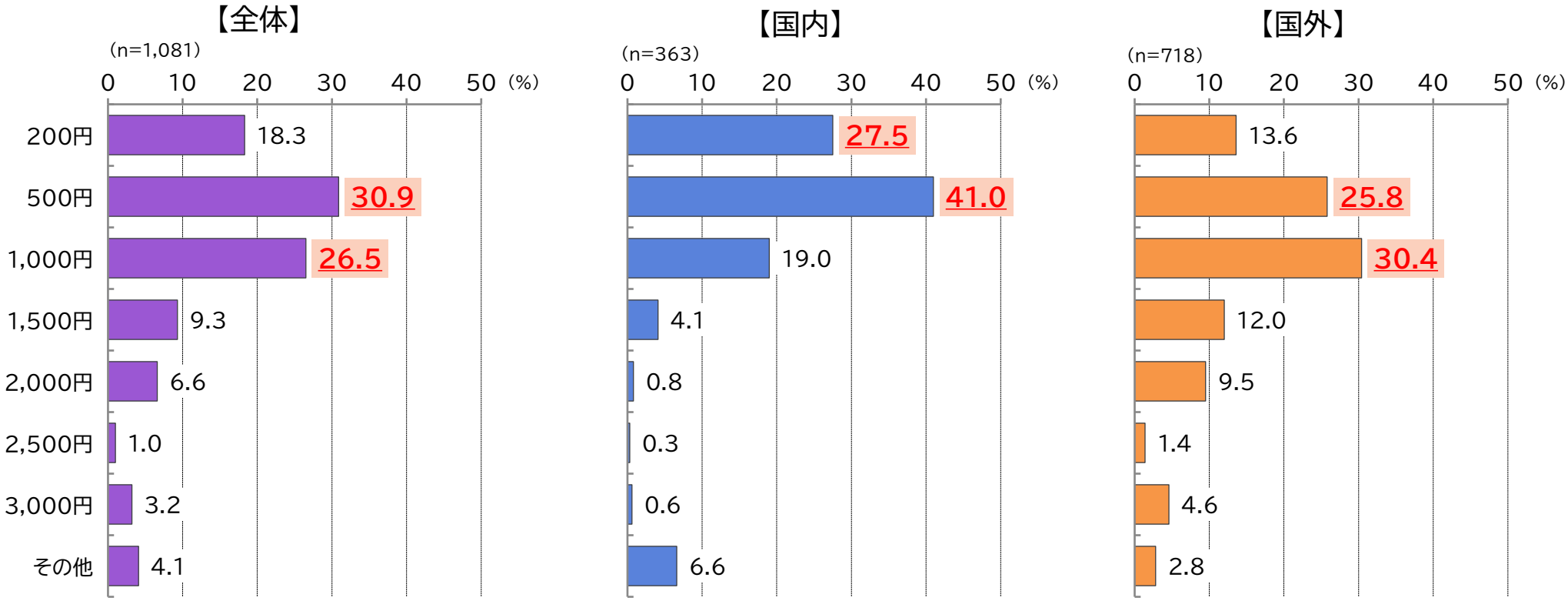
○　共感を育むためのさらなる拡大は重要である。なぜなら、資料館を訪れる人々が、原爆の犠牲者たちが、世界中の**誰とも変わらない、母親・父親・息子・娘たち**だったという理解を持てば、平和への取組がより深まると思うから。（アメリカ　40歳代）

○　資料館を拡大して、**全世界からますます多くの人**に見に来てもらうべき。（インド　60歳代）

○　私は資料館に５回来たことがあり、資料館の発展と成長を見てきた。その発展と拡張は素晴らしい。将来**さらに発展した資料館**を見るのが楽しみ。（アメリカ　50歳代）

Ⅴ　資料館の役割を踏まえた入館料のあり方

（問）資料館の入館料は、今後どの程度が適切と考えますか。



Ⅴ　資料館の役割を踏まえた入館料のあり方（インタビュー抜粋）

（1/3）

国内来館者

○　他の博物館・美術館に比べたら200円は安いし、維持費等に沢山のお金がかかると思うので、もう少し高くしてもいいと思う。そのお金で**もっと広くして、ゆったり見る**ことができるようにしてほしい。（愛知県　70歳代）

○　料金が妥当かは分からないが、もう少し上げて、資料の維持費や新たな資料の充実に充ててほしい。**永遠に引き継いで**もらわなければならない。（神奈川県　40歳代）

○　200円は安すぎる。その10倍でもよい。「入館料で、資料館の運営維持費を賄っています。」というような文言を表示すれば、**値上げしても、皆喜んで支払う**と思う。（愛知県　60歳代）

○　入館料を見て、安すぎるのに驚いた。これだけ**平和や核兵器廃絶の必要性を感じさせる**資料館なので、もう少し上げてもいいと思う。また、世界の平和を記念する場所なので、皆同価格にすべきだと思う。外国の方がこんなにも来られていて、世界でも平和を願う人が多いことに安心した。（兵庫県　60歳代）

○　社会情勢から考えて、現行は安すぎる。もっと上げて、**スペースの増設や資料の保存**などに充ててほしい。資料館の意味からしても、二重価格にはしないほうがよいと思う。（広島市　60歳代）

○　現在の入館料はかなり安い。国内でも、観光地でこれだけ安い場所はない。もっと上げた方がよい。外国人の方の負担を多くするのは、世界的に見ても標準なので、価格差はつけてもよい。引き上げた場合は、**平和公園や資料館のメンテや資料の充実**に使えばよい。（愛媛県　50歳代）

○　全国的に各施設値上げしているので、**施設の存在価値の向上**のためにも値上げしてもよい。ただ、平和学習の観点からして、こども料金は今のままでよい。後世に語り継いでほしいという思い。（東京都　50歳代）

Ⅴ　資料館の役割を踏まえた入館料のあり方（インタビュー抜粋）

（2/3）

国外来館者

○　今が安すぎる。展示を拡張していくのに必要。お寺の拝観料の方が高くて、驚いた。（スイス　30歳代）

○　200円は安すぎる。1000円でも多数来ることができるレベル。他の広島にある博物館や美術館と比べても高くない。（ロシア　20歳代）

○　もっと上げるべきだが、より多くの人が来ることができる金額を考えると、1000円くらいだと思う。（ポルトガル　30歳代）

○　母国と比べても200円は安い。入りやすさと内容の濃さのバランスを取って1000円。（フランス　30歳代）

○　これだけ世界的に大きなインパクトを与えてくれた資料館には、人々は10ユーロでも支払う。（オランダ　20歳代）

○　200円はとても安すぎる。オーストラリアで同様の博物館に入ると10倍の2000円はとられる。1000円は誰でも入れる金額だと思う。（オーストラリア　20歳代）

○　200円は安すぎる。母国では、戦争博物館は、だいたい500～1000円くらい。（チリ　50歳代）

○　200円は安すぎる。引き上げた入館料は、展示品の充実や資料館の拡張に使う。（スイス　20歳代）

Ⅴ　資料館の役割を踏まえた入館料のあり方（インタビュー抜粋）

（3/3）

国外来館者

○　世界的に見ても安い金額設定にしてあるから、もう少し金額を上げて、資料館の**問題（例えば、通路が狭いなど）の改善**に使用したらいいと思う。（ニュージーランド　40歳代）

○　**資料館を拡大して、より多くの人に来てもらう**ために、入館料を引き上げるべきだ。（インド　60歳代）

○　ヨーロッパの人は1500円は最低でも支払う。値上げ分は、教育のための資金にする。また、海外のこどもたちは簡単にここを訪れることができないため、**ユーチューブ動画作成などの広報活動**に使用してほしい。（イタリア　30歳代）

○　安いので2500円でもいい。**オーディオ・ガイド**を聞きながらの方が、読むより断然情報が入ってきて役立つので（英語ネイティブでないため）、500円レンタルでもいいが、2500円に含めてもいいと思う。（ドイツ　30歳代）

○　1000円くらいが妥当。なぜなら、このレベルの資料館なら、**維持費**に多くの費用が必要だと思うから。国民、市民の税金が運営に充てられているのなら、二重価格を設定すべきと思う。（アイルランド　30歳代）

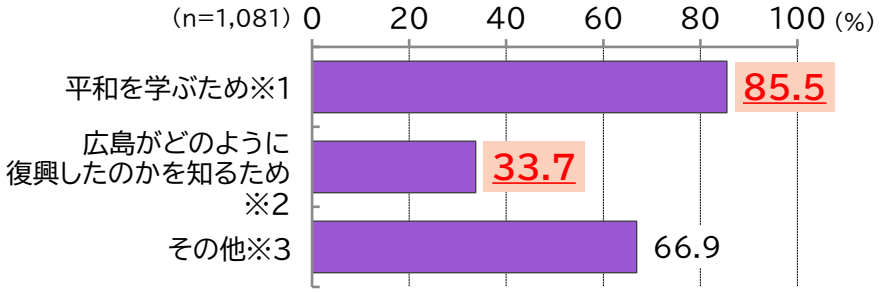
○　高くても、その収益を**展示拡張や建物維持**に使えばいい。二重価格については、ここは皆にとってのメモリー（記憶・体験・学び）となる場所だから、皆同一価格の方がいい。商業施設ではなく、皆が学びに来ているから。（ウクライナ　40歳代）

○　自分は2000円くらい払って、**広島の人々に貢献したい**。（アルゼンチン　30歳代）

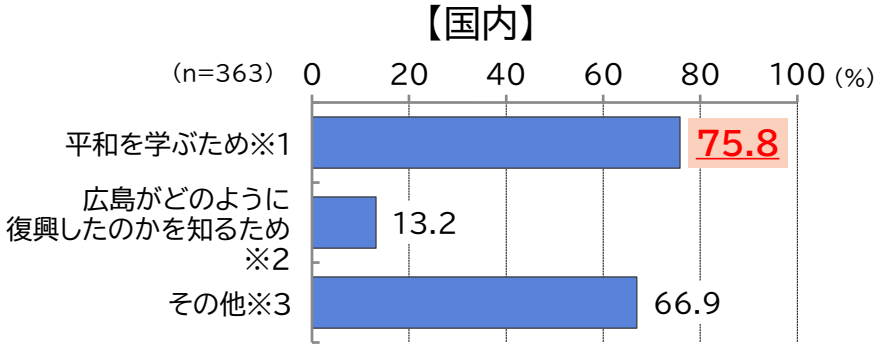
Ⅵ　参考　① 広島市を訪問した理由

（問）広島市を訪問した理由を教えてください。　（複数回答）

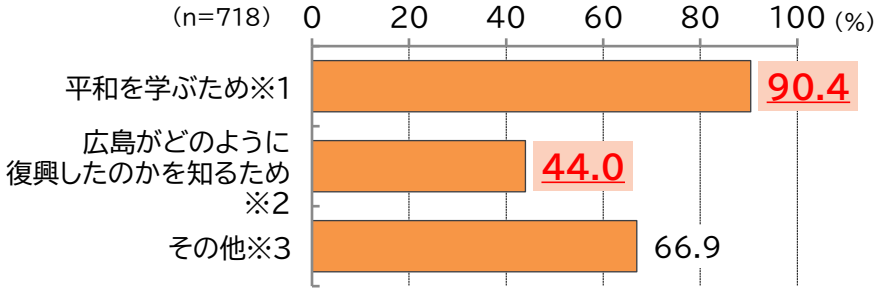
【全体】



【国内】



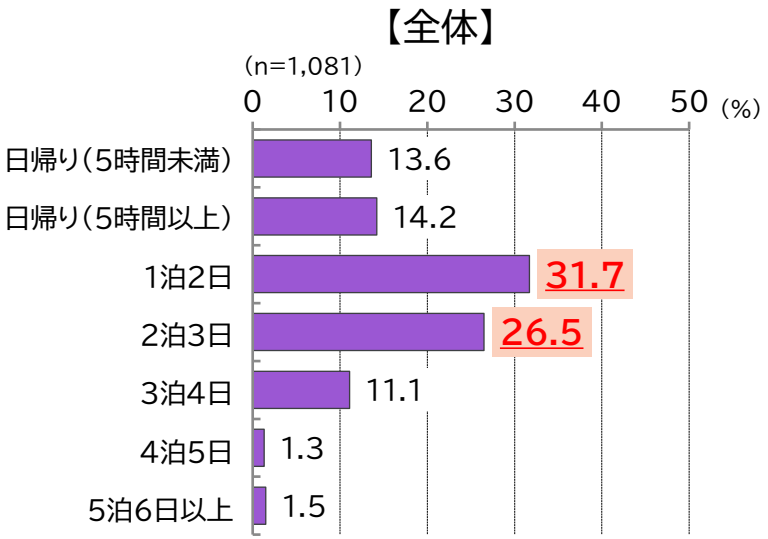
【国外】

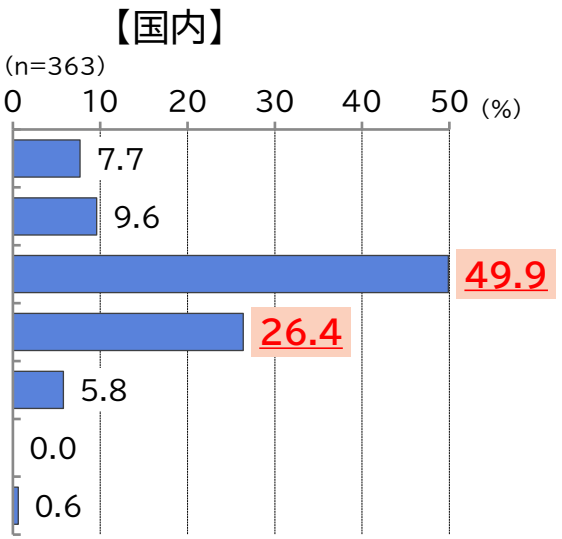


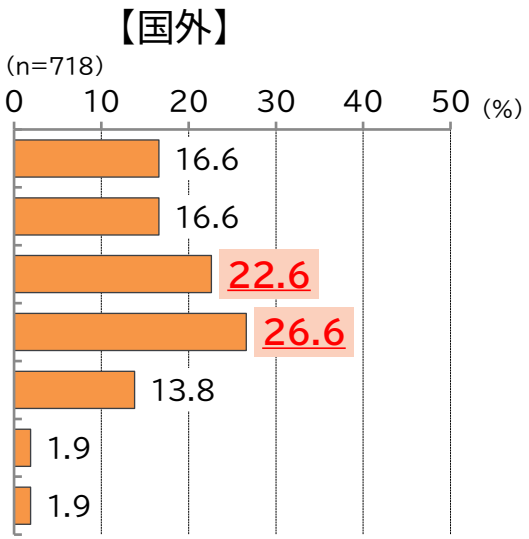
※1「原爆の被害について知るため」「平和について考えるため」「道徳や倫理について考え、人間性を豊かにするため」を合わせた割合
※2「廃虚であった広島がどのように復興を遂げたかを知るため」
※3「日本や広島の文化を知るため」「広島で行われるイベントに参加するため」「広島ならではの食を楽しむため」「その他」を合わせた割合

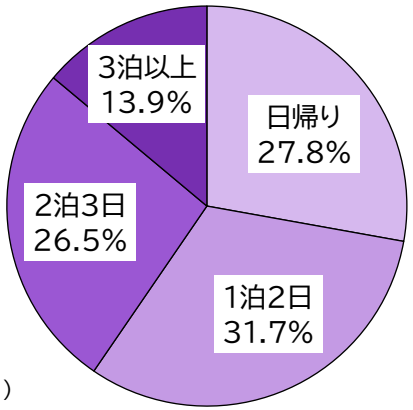
Ⅵ　参考　② 滞在時間（②-１　広島市内）

（問）広島市内での滞在時間はどのくらいですか。

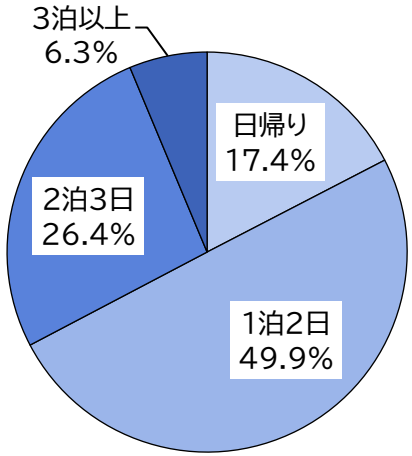




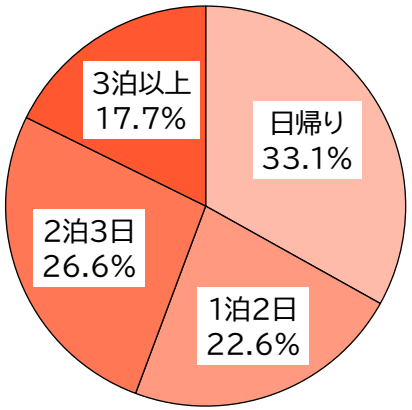




(n=1,081)



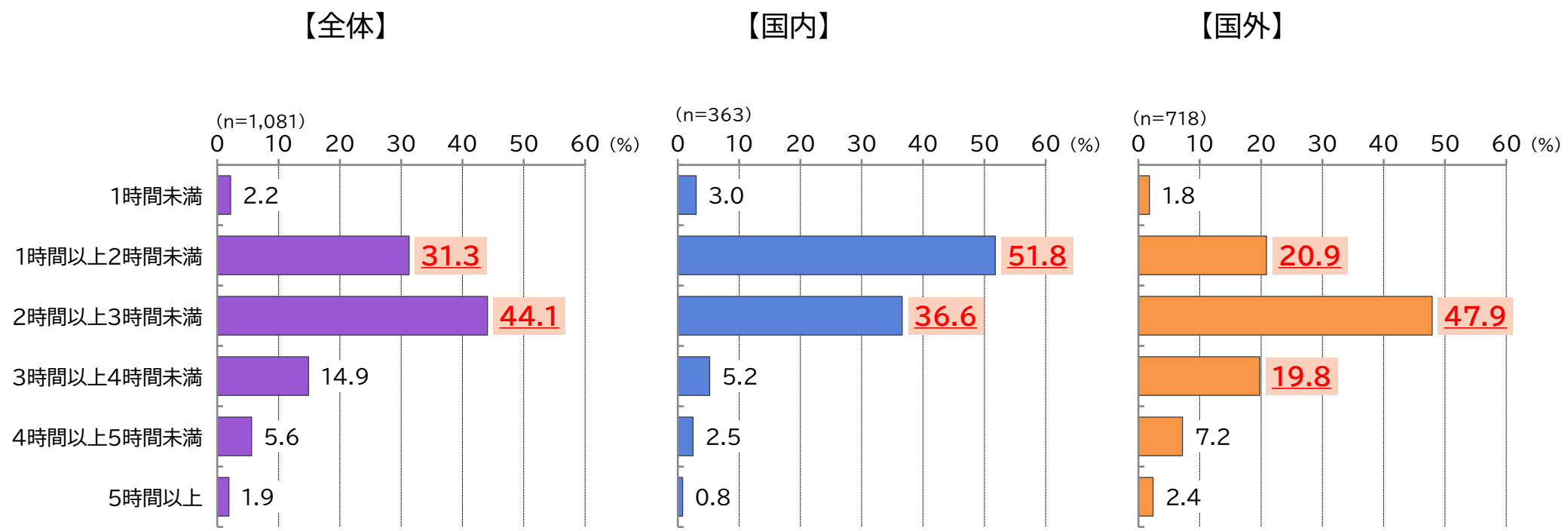
(n=363)



(n=718)

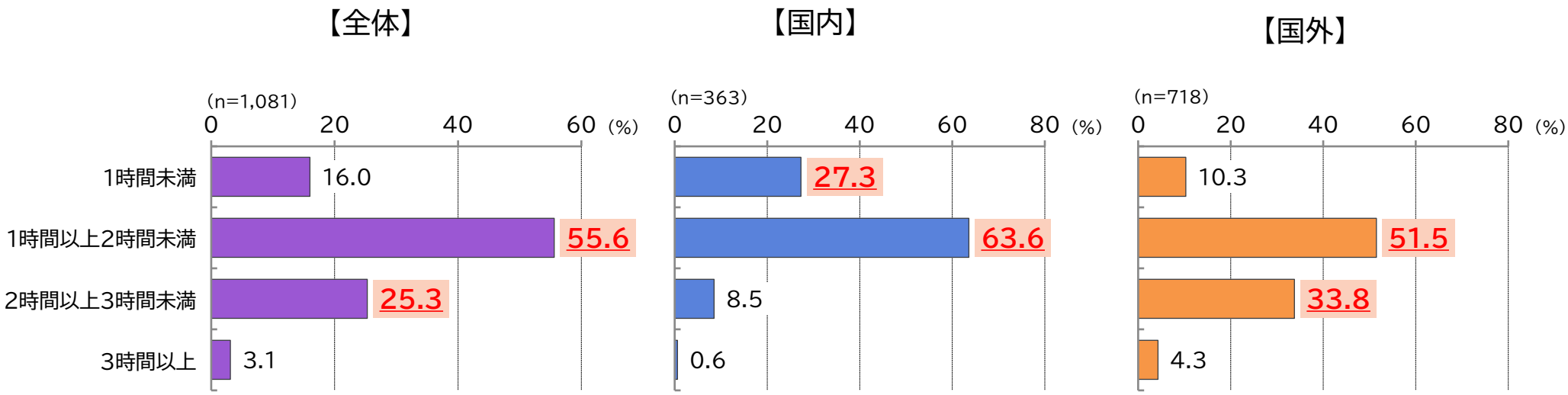
Ⅵ　参考　② 滞在時間（②-２　平和記念公園）

（問）平和記念公園での滞在時間はどのくらいですか。



Ⅵ　参考　② 滞在時間（②-３　資料館）

（問）資料館での滞在時間はどのくらいですか。



Ⅵ　参考　③ 今後広島で体験したいこと

（問）広島市街地および広島周辺地域で、どのような体験をしてみたいと思いますか（その前提で、今回、何を体験しましたか）。　（複数回答）

